

- 日時 平成29年3月10日（金）～12日（日）
- 会場 新潟市ミラザ（NEXT21 6F）
※12日(日)の会場は、ホテルイタリア軒5階「トリノ」となります

			単位申請					
			日本整形外科学会	日本骨粗鬆症学会 認定医	マネージャー	日本理学療法士協会	日本作業療法士協会	
3月10日（金）	15:00～ 16:00	多職種連携セミナー 第1部 「病院におけるリエゾンサービスの実際と課題～マネージャーとしての役割～」						
	16:00～ 16:30	多職種連携セミナー 第2部 「骨粗鬆症マネージャー 何が出来るか？どこを目指すか？その成果と悩み」						
	16:30～ 17:30	グループワーク 「病院における骨粗鬆症リエゾンサービスの構築に向けた障壁と挑戦」						
	17:40～ 18:40	イブニングセミナー 1 「新潟県における大腿骨近位部骨折発生状況の推移と現在の取り組み」	[4]					
	18:40～ 19:40	イブニングセミナー 2 「大腿骨近位部骨折発生抑制のための薬物治療」	[4] [1 1]					
	20:00～ 21:30	情報交換会（ホテルイタリア軒）						
3月11日（土）	8:30～ 9:00	共催セミナー 1 「高齢者骨折の現状と対策～フォルトテオ治療の新知見と Best Practice への貢献～」						
	9:00～ 9:30	セミナー 1 「大腿骨近位部骨折に対する手術のタイミングと抗凝固療法への対応」	[2]					
	9:30～ 10:00	セミナー 2 「hip fracture 周術期に発生する疾患と全身管理の基本」（仮）	[1 1]					
	10:10～ 11:10	特別講演 「NHFDの取り組み Global F F Nからの報告と方向性」						
	11:10～ 11:40	共催セミナー 2 「大腿骨近位部骨折を防ぐためのエビデンス-ソレドロン酸年1回製剤の適応を考える」	[4]					
	11:40～ 12:10	共催セミナー 3 「骨粗鬆症性椎体骨折 保存治療成功の鍵と手術適応のポイント」	[7]					
	12:20～ 13:20	ランチョンセミナー 「脆弱性骨折における大腿骨頸部・頸基部骨折に対する新しいインプラントの開発と臨床成績」	[2]					
	13:20～ 13:30	会長講演						
	13:30～ 14:15	共催セミナー 4 「大腿骨転子部骨折手術における内固定の選択と術中修復のコツ」						
	14:15～ 16:35	一般演題 ①骨粗鬆症の疫学・リスク評価・治療 ②脆弱性骨折治療 ③骨折 2 次予防 ④地域連携・リエゾン ⑤骨粗鬆症予防 ⑥リハビリ						
	16:35～ 17:35	一般演題ポスター展示・自由討論・質疑						
17:35～ 18:45	ラウンドテーブルシンポジウム 「Hip fracture best practiceへのアプローチ」 ・共通指標の共有化と見える化 ～地域連携のための骨粗鬆症性骨折の治療と予防に関する共通指標の共有化と公開性～ ・地域連携クリニックパスの過去・現状・未来 ・大腿骨近位部骨折治療において骨粗鬆症リエゾンサービスが果たす役割 ・ガイドラインからの提言(仮)							
19:30～ 21:00	全員懇親会							
3月12日（日） （※会場ホテルイタリア軒 5階「トリノ」）	8:30～ 9:00	モーニングセミナー 「クリニックにおけるOLSの実践とフォルトテオ導入と継続のコツ」						
	9:00～ 9:30	共催セミナー5 「外来診療における骨粗鬆症リエゾンの成功の道筋」						
	9:30～ 10:30	グループワーク 「クリニックにおけるマネージャーの役割」						

5単位

3単位

参加
10ポイント
演題発表
5ポイント

参加
2ポイント
発表
1ポイント